

④課題:小豆の抗アルツハイマー病効果に関する研究

代表者:信州大学農学部 准教授 米倉真一

目的

アルツハイマー病ショウジョウバエに小豆抽出物を摂取させることで、アルツハイマー病の原因とされるアミロイドβの脳への蓄積抑制効果を検証し、小豆の有するアルツハイマー病予防効果を明らかにする。

成果

①アルツハイマーモデルハエの脳内アミロイドβに及ぼす小豆の影響

・小豆摂取群では、コントロール群に比べて有意に脳内のアミロイドβ蓄積量が減少していた。

②アルツハイマーモデルハエの記憶力に及ぼす小豆の影響

・アルツハイマーモデルハエは、25日目より記憶能力が低下するが、小豆摂取により有意に能力低下が緩和することが明らかとなった。

③アルツハイマーモデルハエの歩行運動能力に及ぼす小豆の影響

・アルツハイマーモデルハエは、30日目より歩行能力が低下するが、小豆摂取により有意に能力低下が緩和することが明らかとなった。

